

2. 北部地域における主要渋滞箇所の 解除候補箇所

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

(1) 沖縄県における特定解除のルールについて

- ・平成29～令和4年度WG・沖縄地方渋滞対策推進協議会において、北部地域では5箇所(一般道)を主要渋滞箇所から解除した。
- ・過年度の抽出方法を踏襲し、以下解除条件に従い解除候補箇所を抽出した。

＜(参考)H24年度主要渋滞箇所の抽出条件(1～3軸の基準、パブコメ指摘のどれかに該当する場合、主要渋滞箇所として選定)＞

選
定
時

【1軸】交差点損失80万人時間/年以上 ((注)昼間12時間損失時間の年間合計値)

【1'軸】ピーク時交差点損失182.6人時間/時以上

【2軸】ピーク時速度20km/h以下、かつ昼間12時間損失時間ワースト100以内

【3軸】休日の速度低下が著しい箇所(50位以内)

【住民意見】パブリックコメントによる指摘箇所

H24ワースト100位の損失時間: 209,985人時間/年

＜解除候補の抽出手順(以下3つの視点にて、総合的に分析し、渋滞対策推進協議会にて解除を審議)＞(H29年度より施行)

解
除
時

視点①: 主要渋滞箇所に選定した条件に該当しないかどうか(1軸・1'軸・2軸・3軸の逆条件※)

視点②: 対策実施により、対策実施方向の旅行速度が向上しているかどうか

(民間プローブデータから速度向上を確認)

また現地にて、交通障害が発生していないか(現地交通状況から渋滞緩和を確認)

視点③: 地域の実感として、混雑緩和を実感しているかどうか(地域の声を確認)

渋滞対策推進協議会にて、
解除箇所を審議

【※逆条件(視点①による解除条件)】

・80万人時間/年未満(1軸)

・182.6人時間/時未満(1'軸)

・ピーク時20km/h以上、または昼間12時間損失時間
ワースト101位以上(2軸)

・休日の速度低下が少ない(3軸)

⇒上記条件をすべて満たすこと。

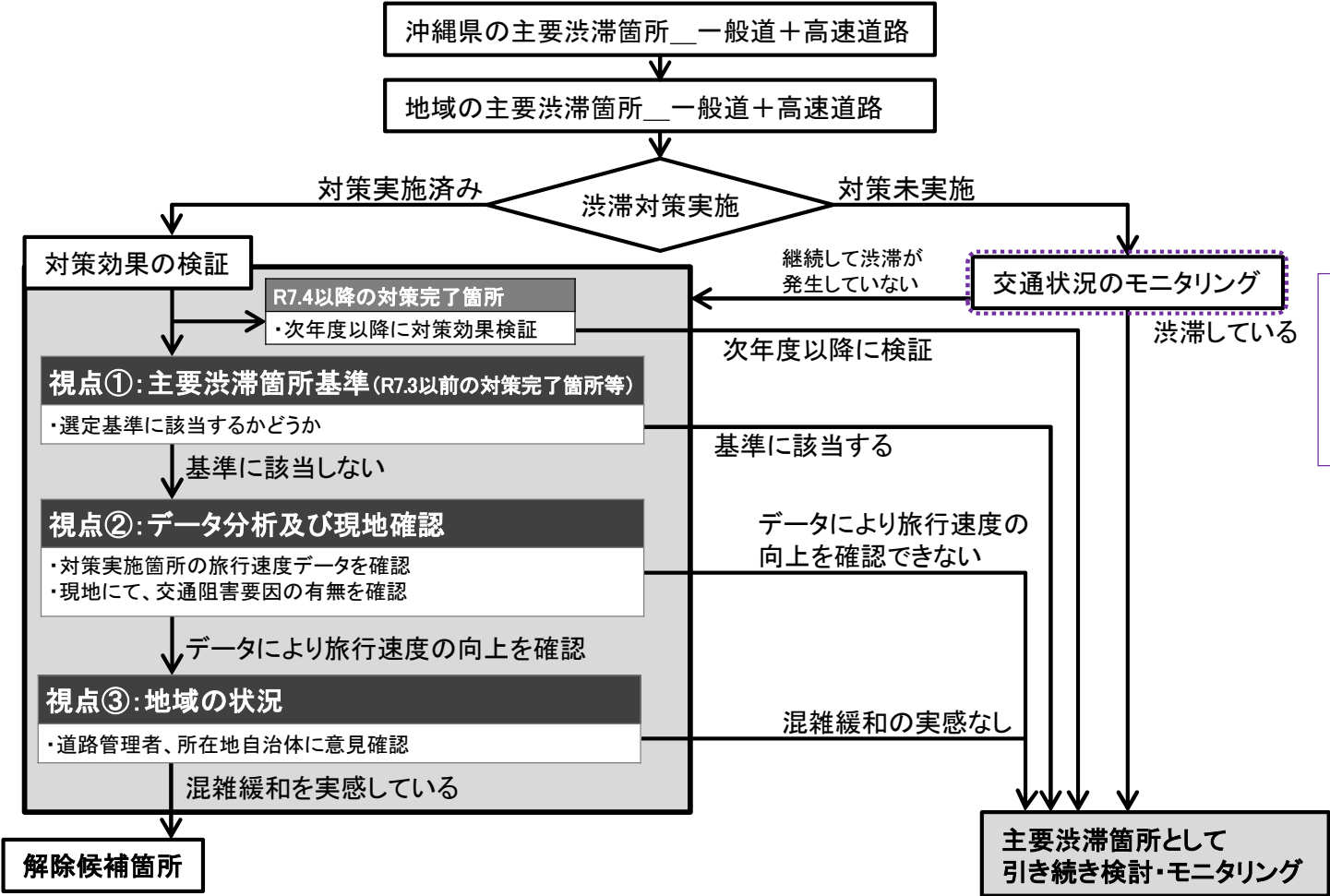
(データ: 最新データ(1月～12月)により算定)

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

(2)各道路管理者による解除希望

- H29年度より、選定当時から周辺道路環境等が変化し、交通混雑が緩和したと考えられる箇所について現地確認結果等を踏まえ、各道路管理者から所在地自治体同意の上、「解除希望箇所」として提案を頂くことになった。
- 今年度WGの解除検討において、道路管理者から「解除希望箇所」の提案は2箇所(大中、無名(県立北部病院前))が挙がった。

<主要渋滞箇所解除フロー(H29年度より施行)>



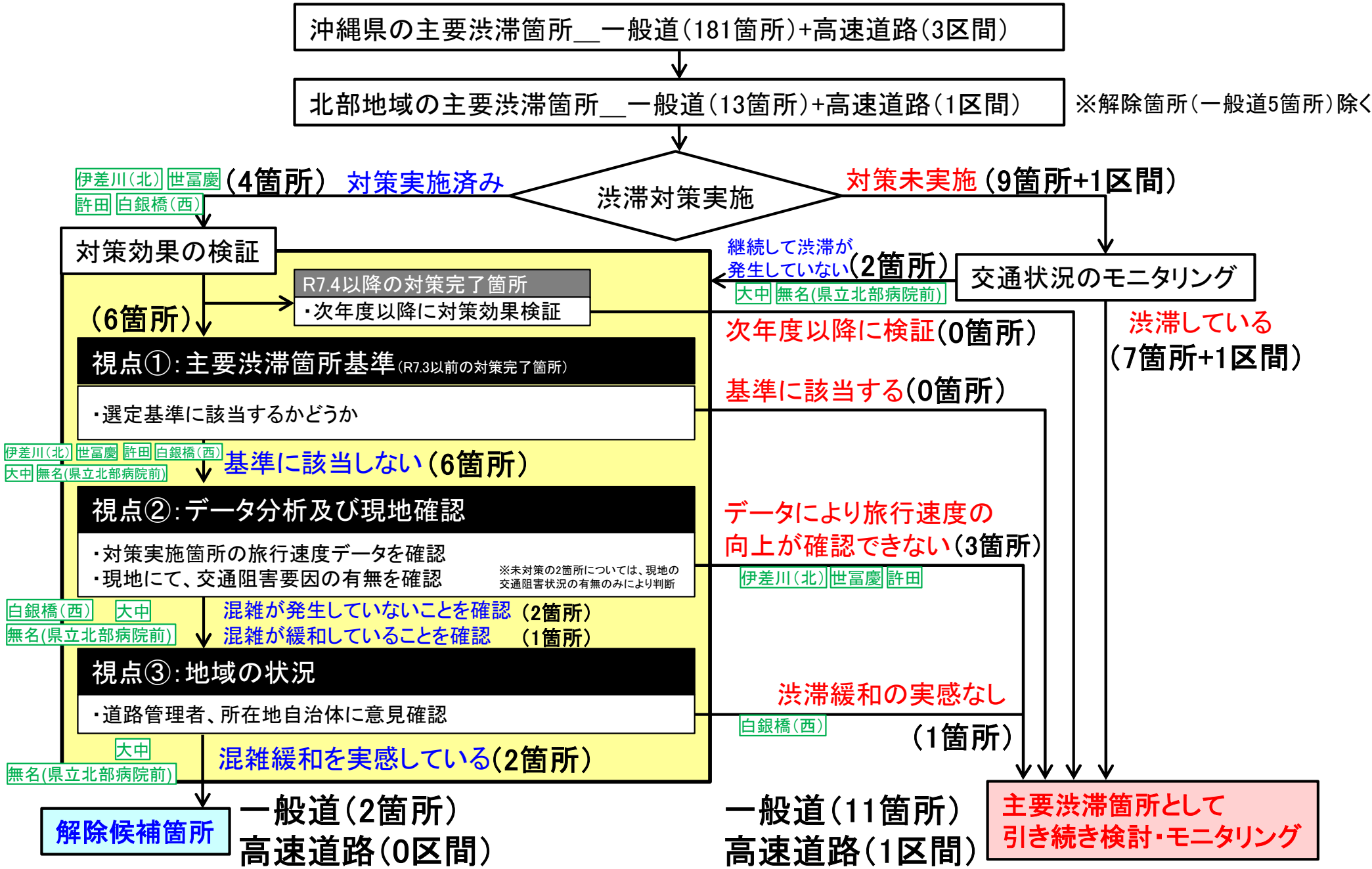
＜ご提案頂いた解除希望＞

【北部】

- ・大中
- ・無名(県立北部病院前)

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

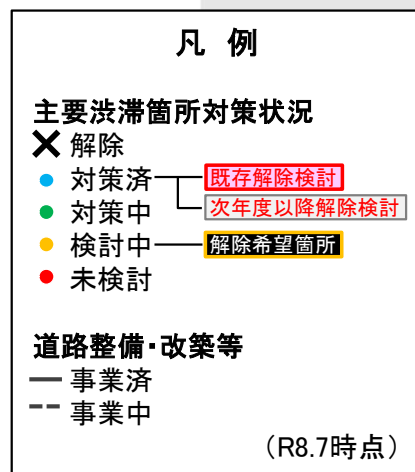
(3) 沖縄県における解除候補箇所抽出フロー(H29年度より施行)による検証箇所及び結果



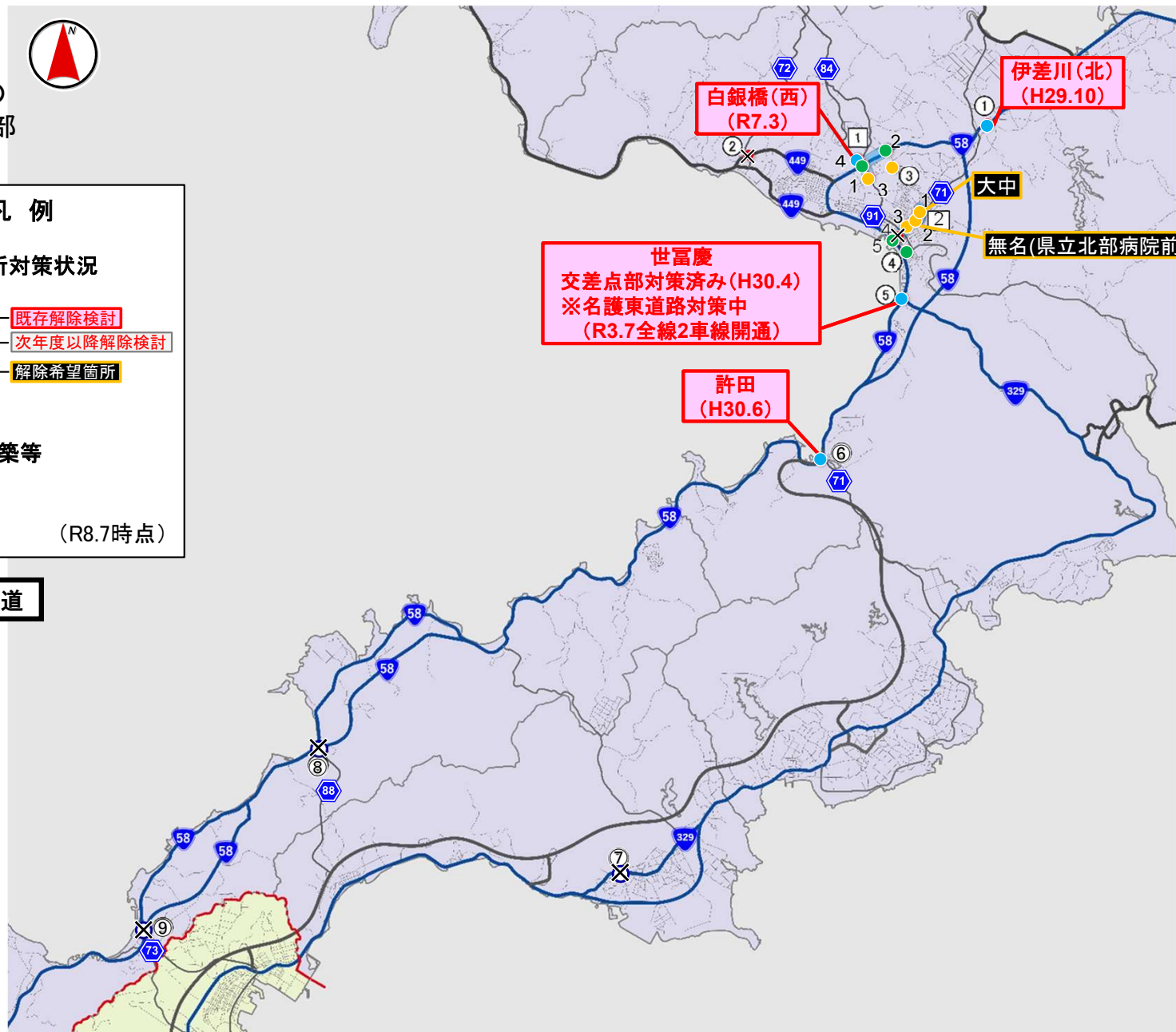
2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

(参考) 解除候補箇所

※今年度WGの解除検討において、道路管理者から「解除希望箇所」の提案は2箇所(大中、無名(県立北部病院前))が挙がった。



— 直轄国道



2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

(4)【視点①】主要渋滞箇所基準による検証

- 対策効果を検証するため、H24主要渋滞箇所抽出基準をR7年次該当指標(R7年のデータ(旅行速度・交通量))を用いて更新。
- 対策実施済み箇所(R7.3以前完了箇所)における主要渋滞箇所抽出基準を比較整理。

<一般道(6箇所)>

一般道の 主要渋滞箇所	主要渋滞箇所抽出指標(R7年のデータ)					H24年次 該当指標 ※上位軸で 判定	R7年次 該当指標 ※上位軸で 判定
	1軸 (80万人時間/年以上)	1´軸 (182.6人時間/時以上)	2軸 (ピーク時速度20km/h以下かつ、 昼間12時間損失時間ワースト100以内)		3軸 (休日の速度低下が 著しい箇所_50位以内)		
	年間 渋滞損失時間 (人時間/年)	ピーク時 渋滞損失時間 (人時間/時)	損失時間 ランキング (H24⇒R7)	ピーク時 旅行速度 (km/h)	休日の 速度低下		
伊差川(北)	120,082	35.1	187位相当	30.6	該当なし	パブコメ	該当なし
世富慶	239,169	76.5	37位⇒108位	7.4	該当なし	3軸	該当なし
許田	130,279	53.8	254位⇒176位	15.9	該当なし	3軸	該当なし
白銀橋(西)	81,149	30.5	220位相当	20.5	該当なし	パブコメ	該当なし
大中	104,733	32.9	197位相当	21.7	該当なし	パブコメ	該当なし
無名(県立北部病院前)	104,733	32.9	197位相当	21.7	該当なし	パブコメ	該当なし

 主要渋滞箇所基準に該当しない 主要渋滞箇所基準に該当する

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

(5)【視点②】データ分析および現地確認による検証

- 対策効果を検証するため、対策実施箇所における対策前後の旅行速度向上を確認。
- 交通障害要因の有無について、現地にて目視で確認。

<一般道(6箇所)>

一般道の 主要渋滞箇所	対策実施時期	旅行速度向上(対策前後)	交通障害要因の有無	解除候補判断
伊差川(北)	H29.10	旅行速度向上を確認できない	交通障害要因なし	×
世富慶	H30.4	旅行速度向上を確認できない	交通障害要因なし	×
許田	H30.6	旅行速度向上を確認できない	交通障害要因なし	×
白銀橋(西)	R7.3	旅行速度向上を確認できた	交通障害要因なし	○
大中	—	検討中箇所	交通障害要因なし	○
無名(県立北部病院前)	—	検討中箇所	交通障害要因なし	○

※対策後のデータ: R7.4~R7.8_平日

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

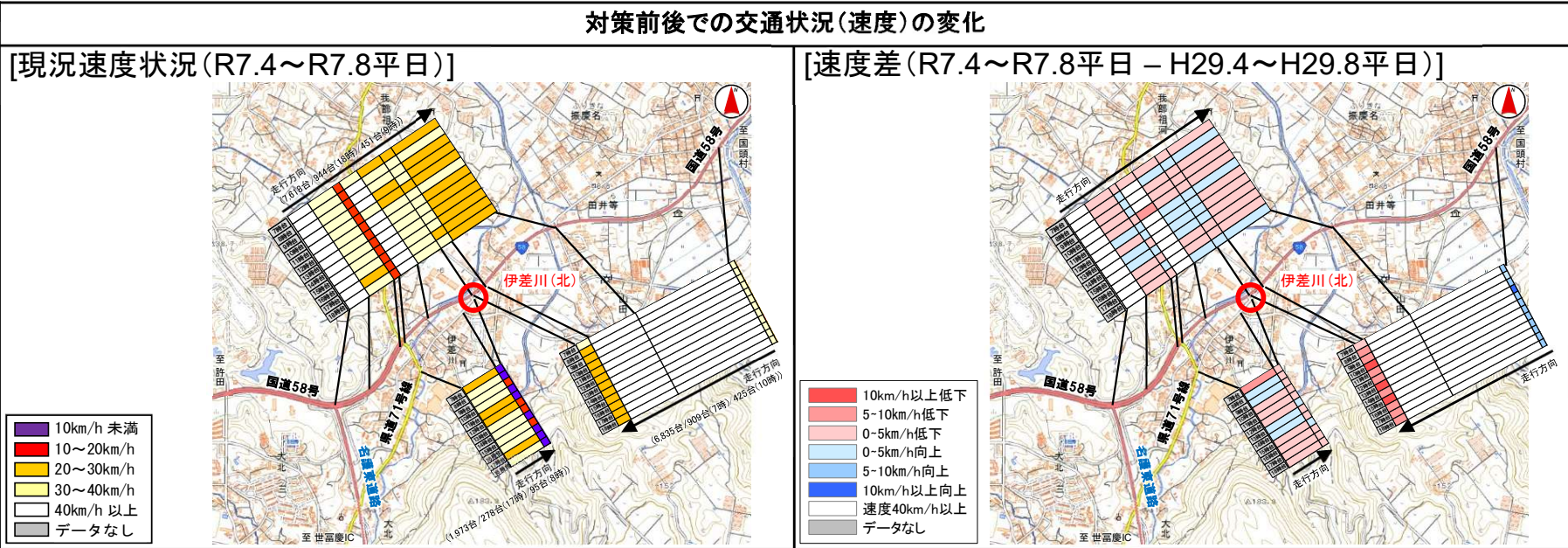
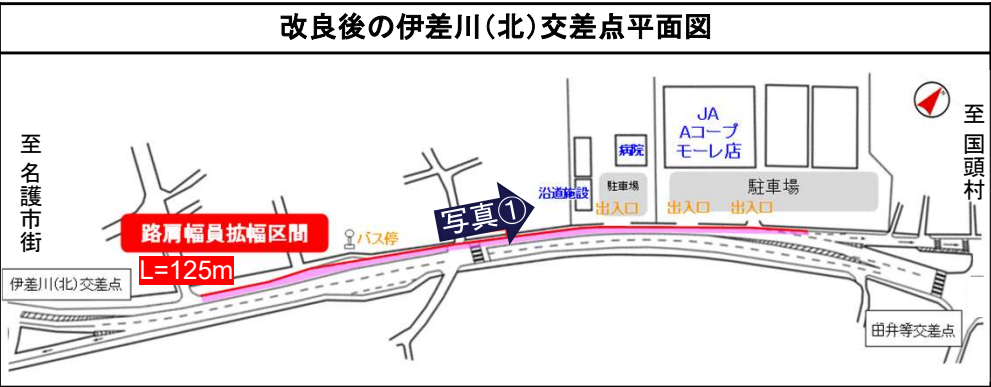
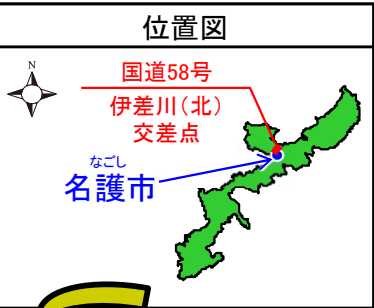
1) 対策効果検証箇所(R7.3以前の対策完了箇所)

■主要渋滞箇所(伊差川(北)) [H29.10]

経過観察箇所

H24該当指標「パブコメ」
⇒R7該当指標「該当なし」
H24渋滞要因路線:3方向

- ・商業施設へ入る車両による直進車の障害を回避するため、H29.10に幅員構成の見直し(路肩拡幅)を実施。
- ・南側流入部(市道)にて、終日速度が低い状況を確認。国道58号方向では、速度が低い状況は確認できない。
- ・対策前との比較では、速度向上が確認できないため、経過観察とした。



※(12時間合計サンプル数/最大サンプル数(時間)/最小サンプル数(時間))

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

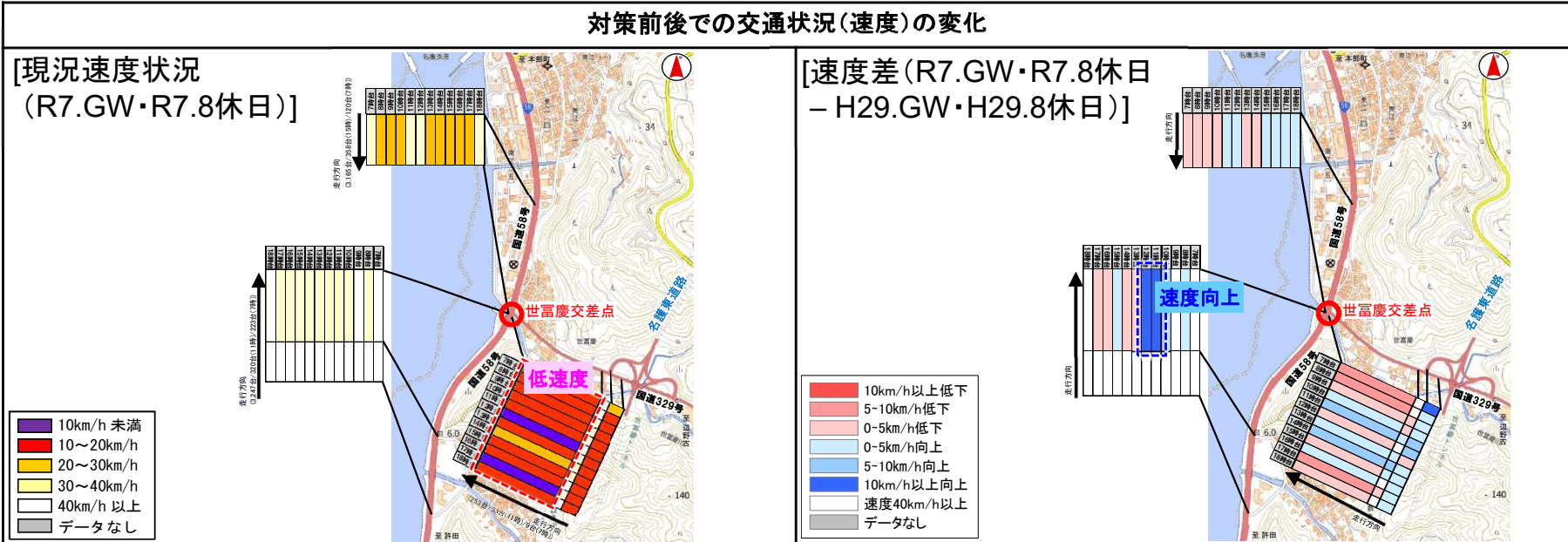
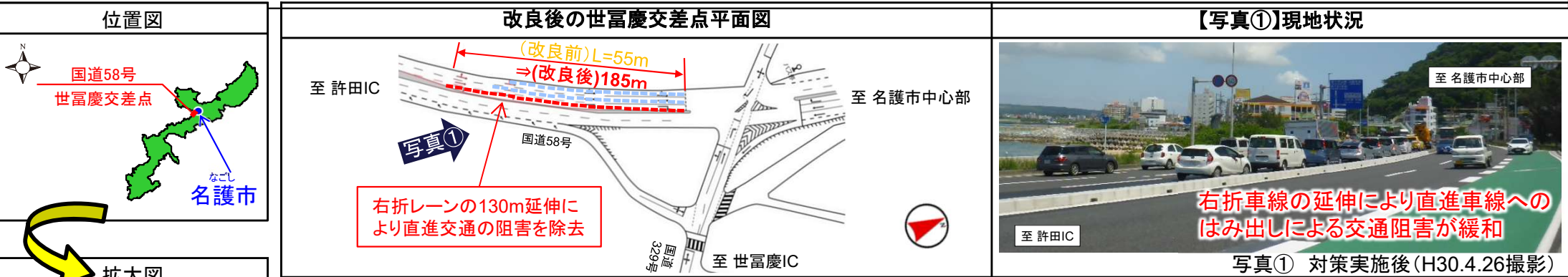
1) 対策効果検証箇所(R7.3以前の対策完了箇所)

■主要渋滞箇所(世富慶交差点) [H30.4]

経過観察箇所

H24該当指標[3軸]
⇒R7該当指標[該当なし]
H24渋滞要因路線:—

- ・H30.4に国道58号南側流入部の右折レーンの延伸を実施。また、R3.7に名護東道路(世富慶IC～数久田IC間)が供用された。
- ・国道329号東側流入部の全日において速度が低い状況を確認。
- ・国道58号南側流入部では速度向上しているが、国道329号側では速度低下しており、混雑緩和が実感されていないことから、経過観察とする。



※(12時間合計サンプル数/最大サンプル数(時間)/最小サンプル数(時間))

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

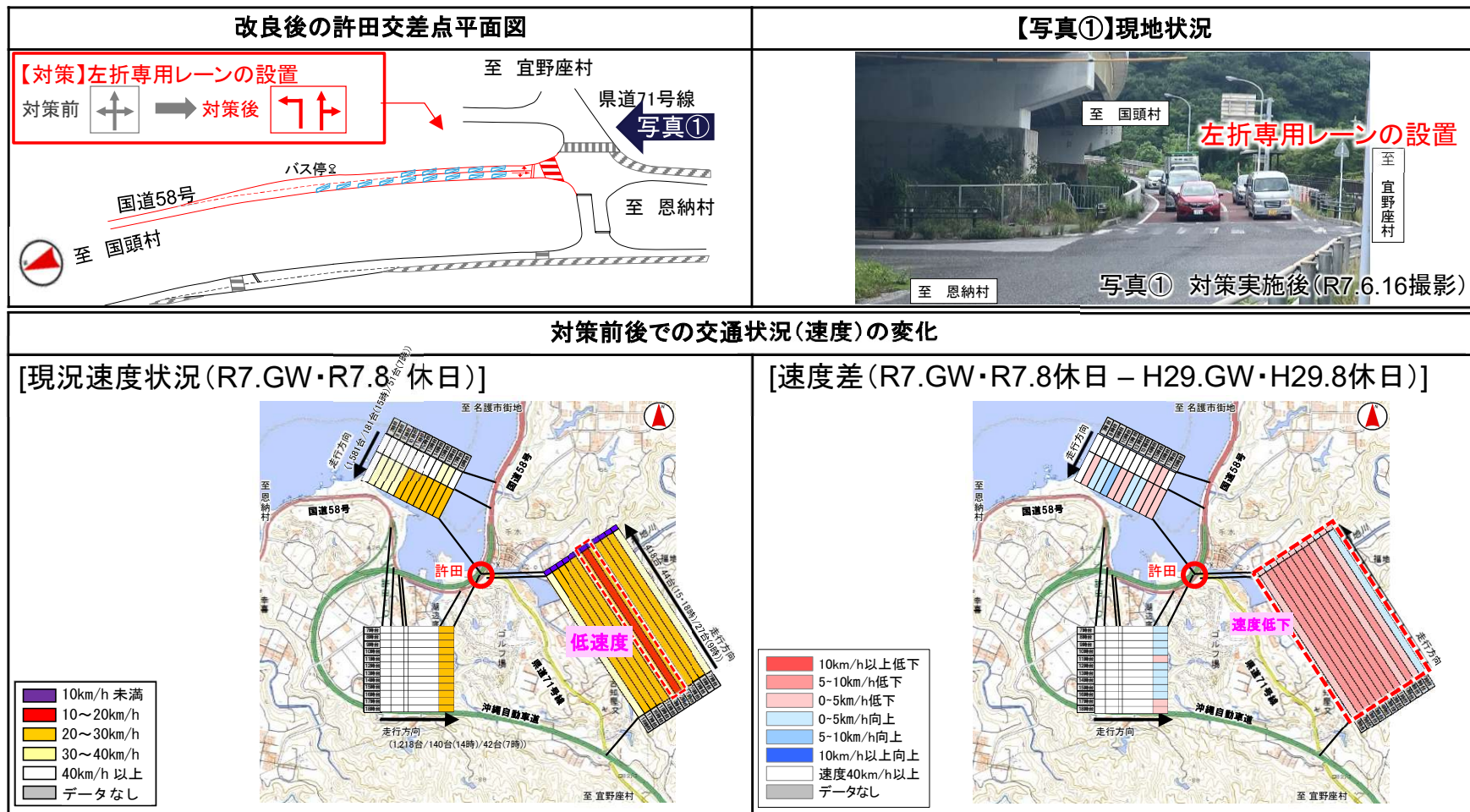
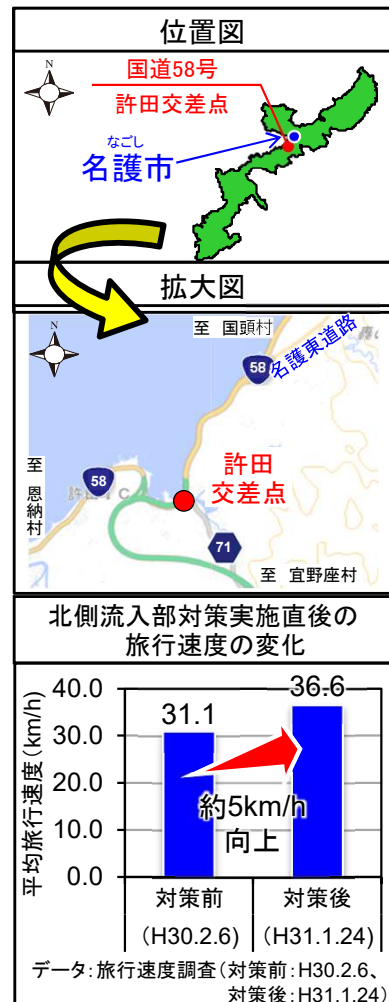
1) 対策効果検証箇所(R7.3以前の対策完了箇所)

■主要渋滞箇所(許田交差点) [H30.6]

経過観察箇所

H24該当指標 [3軸]
⇒R7該当指標 [該当なし]
H24渋滞要因路線: -

- ・H30.6に国道58号北側流入部の左折レーンを設置。
- ・対策実施直後は、国道58号北側流入部で速度向上を確認でき、現在も20km/hを下回る速度低下は確認されない。
- ・一方で、県道71号東側流入部に速度低下が残存しており、混雑緩和が実感されていないことから、経過観察とする。



2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

1) 対策効果検証箇所(R7.3以前の対策完了箇所)

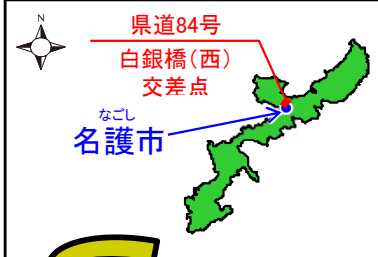
■主要渋滞箇所(白銀橋(西)交差点) [R7.3]

速度向上

H24該当指標 [3軸]
⇒R7該当指標 [該当なし]
H24渋滞要因路線: -

- ・白銀橋(東)交差点から白銀橋(西)交差点間の交通円滑化を目的に、R6.3に県道84号線北側流入部の信号機を撤去。
- ・東西側流入方向の円滑化を目的に、R7.3には県道84号線北側流入部の右折帯延伸・おゆずりエリア設置・横断歩道移設・撤去等を実施。
- ・全流入方向で一定以上の速度向上が確認され、主要渋滞箇所の選定指標にも該当していないものの、所在地自治体から県道84号線側で朝夕の混雑時に車両滞留が確認されているとの意見があり、混雑緩和が実感されていないことから、経過観察とする。

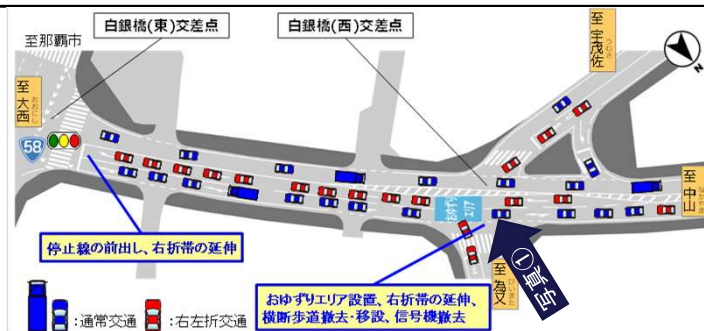
位置図



拡大図



改良後の白銀橋(西)交差点平面図



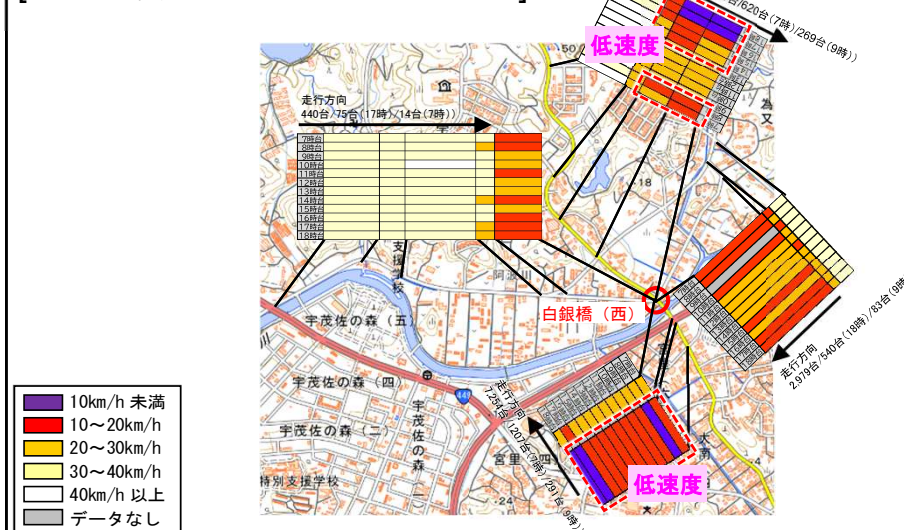
【写真①】現地状況



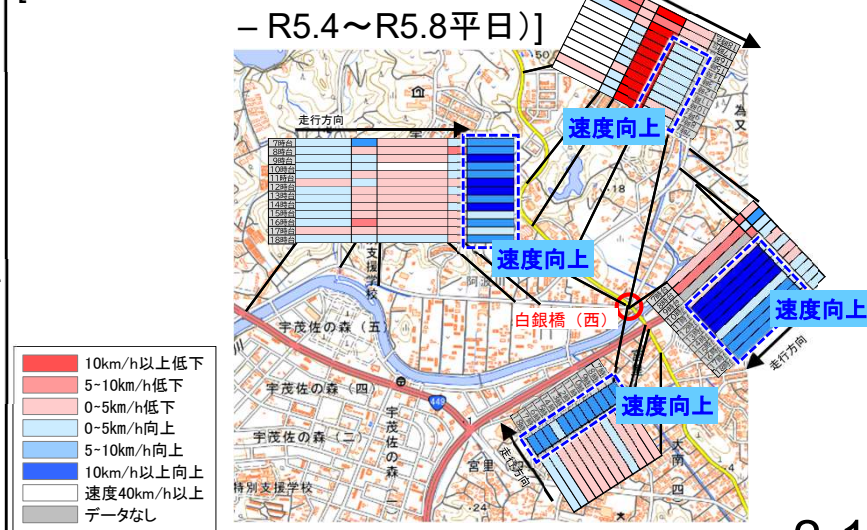
写真① 対策実施後(R7.3.22撮影)

対策前後での交通状況(速度)の変化

[現況速度状況(R7.4~R7.8平日)]



[速度差(R7.4~R7.8平日 - R5.4~R5.8平日)]



※(12時間合計サンプル数/最大サンプル数(時間)/最小サンプル数(時間))

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

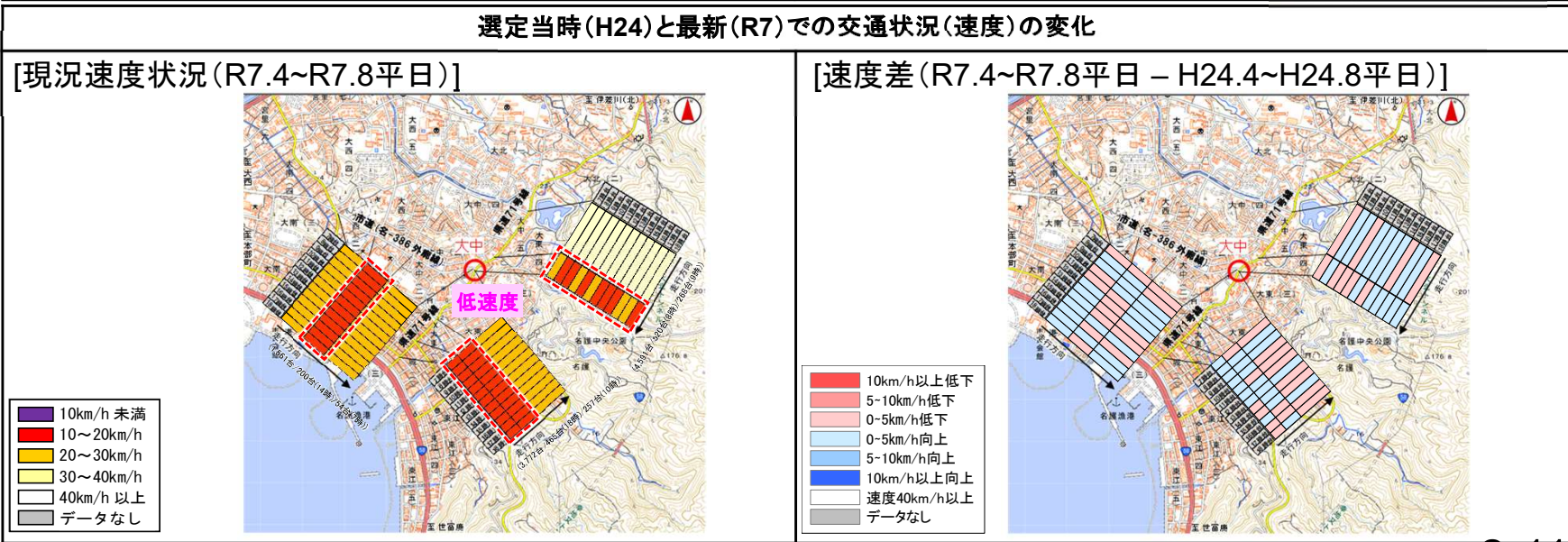
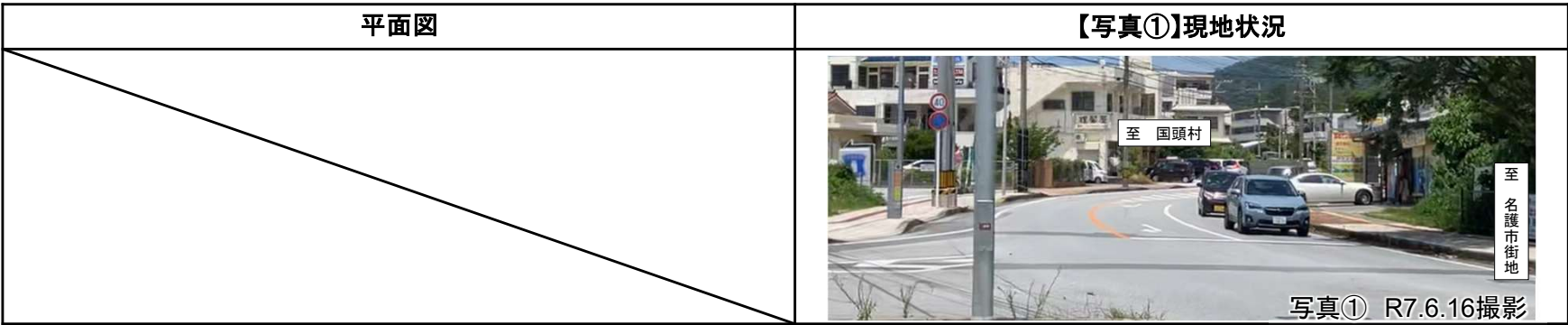
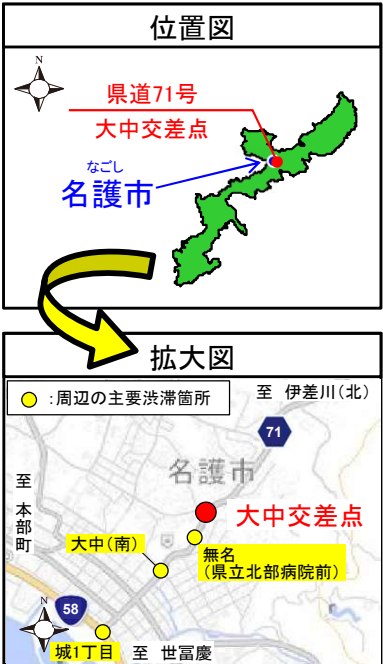
2) 解除希望箇所の検証

■主要渋滞箇所(大中)

混雑発生無

H24該当指標 [バブコメ]
⇒R7該当指標 [該当なし]
H24渋滞要因路線:3方向

- ・県道71号線北側流入部において、8～9時台・11時台・13～15時台・18時台で速度低下が見られる。
- ・一方で主要渋滞箇所の選定指標に該当しないほか、現地確認の結果でも渋滞は確認されず、交通阻害要因もないため、解除候補とする。



※(12時間合計サンプル数/最大サンプル数(時間)/最小サンプル数(時間))

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

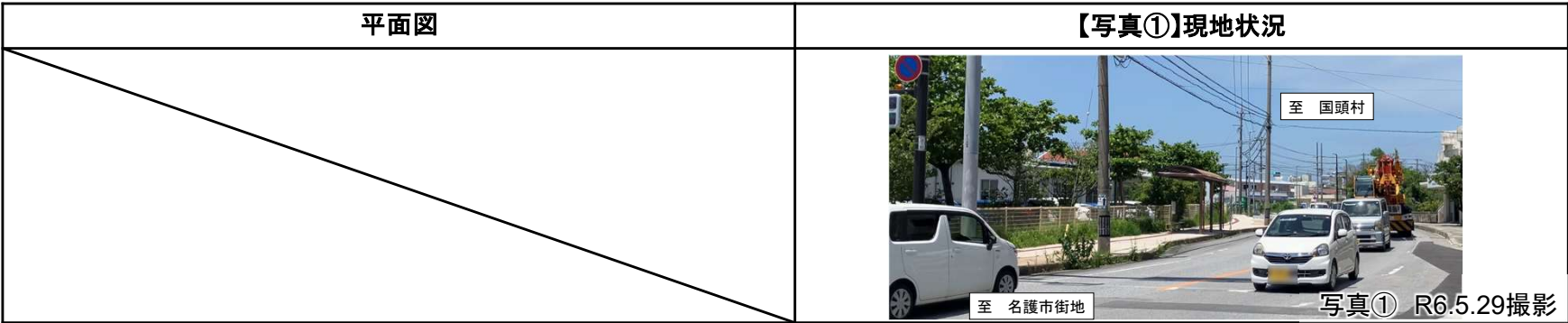
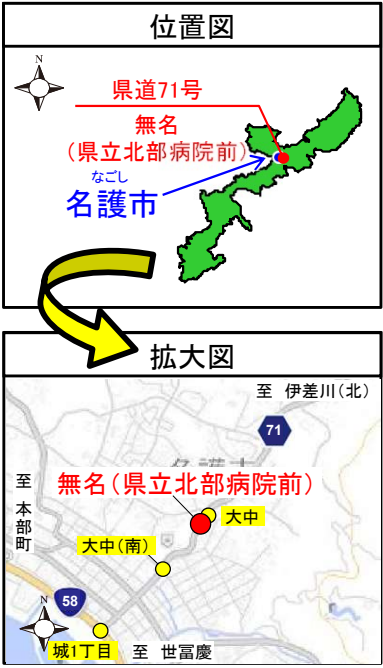
2) 解除希望箇所の検証

■主要渋滞箇所(無名(県立北部病院前)交差点)

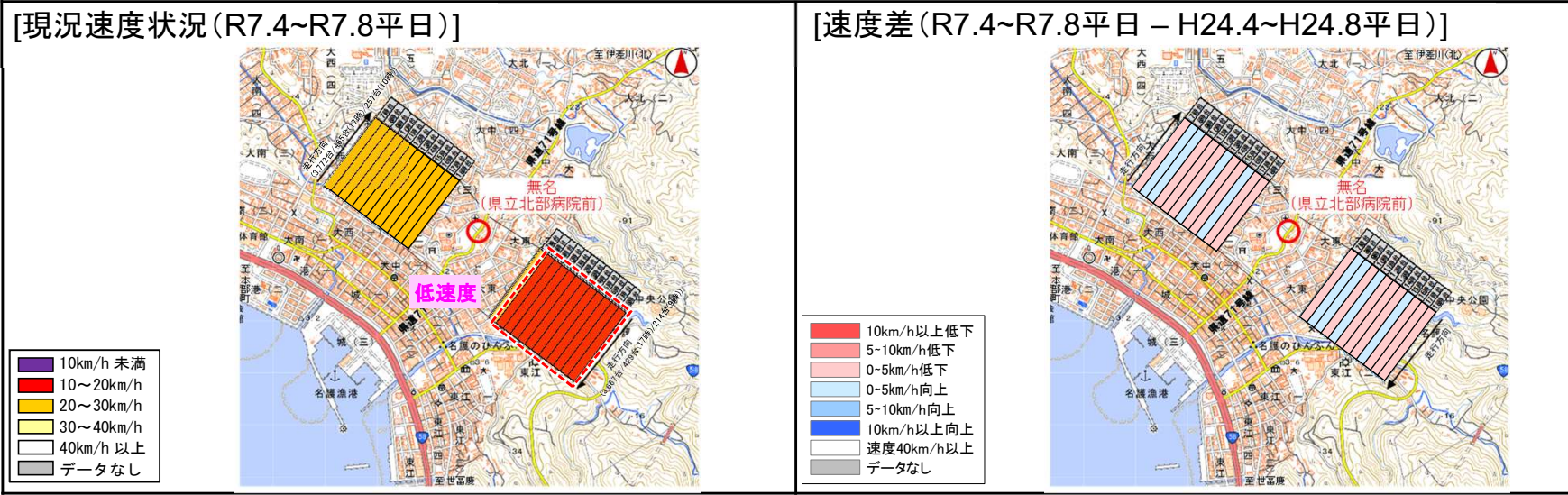
混雑発生無

H24該当指標 [バブコメ]
⇒R7該当指標 **[該当なし]**
H24渋滞要因路線:2方向

- ・県道71号線北側流入部において、7時台を除く時間帯で速度が低い状況が発生。
- ・一方で主要渋滞箇所の選定指標に該当しないほか、現地確認の結果でも渋滞はほとんど確認されず、交通阻害要因もないため、解除候補とする。



選定当時(H24)と最新(R7)での交通状況(速度)の変化



※(12時間合計サンプル数/最大サンプル数(時間)/最小サンプル数(時間))

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

3) 道路管理者・所在地自治体への意見確認結果について

○視点①及び視点②による評価から、抽出した3箇所に対し、道路管理者・所在地自治体へ意見等を確認した結果、**2箇所**（**大中交差点、無名（県立北部病院前）交差点**）について混雑が発生していないことを確認できた。このため、解除候補箇所として渋滞対策協議会へ諮るものとした。

<一般道(3箇所)>

一般道の主要渋滞箇所	主の道路管理者		交差点が位置する市町村		選定結果	
		混雑緩和の実感		混雑緩和の実感		
白銀橋(西)	県	実感あり・実感なし	名護市	実感あり・実感なし	×	経過観察
	市	実感あり・実感なし		実感あり・実感なし		
大中	県	実感あり・実感なし	名護市	実感あり・実感なし	○	解除候補
	市	実感あり・実感なし		実感あり・実感なし		
無名(県立北部病院前)	県	実感あり・実感なし	名護市	実感あり・実感なし	○	解除候補

2. 北部地域における主要渋滞箇所の解除候補箇所

3) 道路管理者・所在地自治体への意見確認結果について

主要渋滞箇所名	回答者	意見確認結果
白銀橋(西)	沖縄県	信号機の撤去等を実施したことにより、白銀橋(西)を起点とした渋滞は確認できないため。
	名護市	おゆずりエリアの設置により、改善は見られるものの、県道84号線上に朝夕の混雑時には依然として車両の滞留が見られるため。
大中	沖縄県	令和6年の調査において渋滞が確認できなかったため。
	名護市	交差点部において、渋滞は確認されない。
無名(県立北部病院前)	沖縄県	令和6年の調査において渋滞がほとんど確認できなかったため。
	名護市	交差点部において、渋滞は確認されない。